

プレスリリース

2021年3月1日

条件付きMRI対応ペースメーカ「エヴィティ 8-T ProMRI」のリード組み合わせに「ソリア S 45」を追加

バイオトロニックジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：ジェフリー・アニス）は、条件付きMRI対応ペースメーカ「エヴィティ 8-T ProMRI」（医療機器承認番号：22900BZX00307000）において、条件付きMRI対応ペーシングリードの組み合わせに「ソリア S 45」（医療機器承認番号：22500BZX00050000）を追加しました。

「ソリア S 45」は、弊社の基本姿勢である、“Designed for Japan, Made in Germany”に基づき、日本医師のニーズである、「日本人体型に相応しい、細く、短く、操作性の良い条件付きMRI対応ペーシングリード」を具現化した条件付きMRI対応リードです。

「ソリア S 45」のMRI撮像条件の追加にあたり、社会医療法人 生長会 ベルランド総合病院 循環器内科 副部長 坂本 祥吾 先生は、次のように述べています。

「近年本邦では3T MR装置の普及拡大^{※1}に伴い、ペースメーカー選択において、システム全てが3T MR装置対応であることが必須になりつつある。加えて、ペースメーカーリードに求められることは適切なリード長である。日本では欧米と比較して小柄な患者が多く、長めのリードではポケット内断線のリスクが上昇するため、短いリードが必要と思われる。この度、リード長が短いソリア S 45 と遠隔モニタリングシステムが優れているBIOTRONIK社製ペースメーカ（エヴィティ 8-T ProMRI）の組み合わせが、3T MR装置において、全身撮像可能になった。ソリアS45を使用したペースメーカーシステム（エヴィティ 8-T ProMRI）が、我々医師と患者様にとって非常に有益な選択肢になると確信している。」と述べています。

また、エヴィティ 8-T ProMRIは、近年、我が国において急速に普及した遠隔モニタリングシステム（BIOTRONIK Home Monitoring[®]）を利用する際にもワイヤレス通信が可能であり、患者様の手を煩わすことなく、ペースメーカが収集した各種情報を毎日、自動的に送信することができます。インターネット環境が整えば、医療関係者はいつでも管理しているペースメーカの最新情報を確認することができます。万が一、管理しているペースメーカ患者様に不整脈等の臨床イベントが発生した時は、一定の条件下で、患者様が外来受診することなく最新の心内心電図を医師が確認することができるため、無症候性心房細動などの早期発見、早期治療介入、および介入後の経過観察を可能にします。

※1 矢野経済研究所「2018年版 メディカルバイオニクス(人工臓器)市場の中期予測と参入企業の徹底分析」

BIOTRONIK社について

BIOTRONIK社は50年以上にわたり、心臓および末梢血管の領域で信頼のある革新的な医療機器やサービスを提供している世界有数の医療機器メーカーです。テクノロジーと人体の調和を目指し、多くの人々の心血管領域の診断と治療に貢献するイノベーションを生み出してきました。現在、BIOTRONIK社はドイツ・ベルリンに本社を置き、100以上の国と地域で活動しています。2018年には東京にもエデュケーション & イノベーションセンターを開設しました。

www.biotronik.com

バイオトロンニックジャパン株式会社について

バイオトロンニックジャパン株式会社は、ドイツ・BIOTRONIK社の心疾患治療技術をいち早く日本に導入するため、2003年10月に日本バイオトロンニック株式会社として設立された日本法人です。2005年9月にバイオトロンニックジャパン株式会社と改名しました。バイオトロンニックジャパン株式会社は“Designed for Japan, Made in Germany”を基本姿勢とし、日本の患者様の生活の質の向上をめざし、ドイツ本社の高い技術力とともに日本の医療従事者のニーズを反映した製品をお届けしています。

www.biotronik.jp

報道関係者からのお問い合わせ先：

濱谷 幹人

Tel: 03-3473-7476

mikito.hamatani@biotronik.com